

(表1) 立地の状況

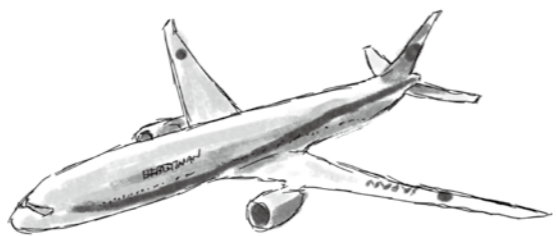
年度	立地決定件数	誘発雇用者数※
H15	1件	0人
H16	0件	0人
H17	6件	116人
H18	8件	109人
H19	8件	210人
H20	12件	345人
H21	10件	341人
H22	4件	196人
H23	6件	345人
H24	3件	351人
H25	8件	176人
H26	8件	210人
H27	6件	404人
H28	10件	232人
H29	6件	調査中
H30	4件(9月現在)	調査中
計	100件	3,035人

※誘発雇用者数…各年度の新規雇用者数(立地決定年度と雇用開始年度は異なることがあります。)

市は、平成27年度から人口9万7千人を目指し、『みんな97000プロジェクト』に取り組んできましたが、今年4月18日、当初の予定より2年以上早く目標を達成することができました。目標達成に企業誘致活動は大きな役割を果たしています。山口市長が就任した15年度以降、市内工業団地には多くの企業が立地し、今月、節目となる100件に到達しました。この間、工業団地では新たな雇用が3千人以上生まれ、千歳の人口増加を支えました(表1)。



15年度から28年度までの14年間に工業団地に立地した企業90社を対象とする地売却収入と賃貸収入の合計は46億6千万円で、市税(固定資産税、法人市民税)収入は、累計55億6千万円です。これらを合わせると、102億2千万円となり、この金額は、日本の主力大型ロケット『H-IIAロケット』の打ち上げ費用に相当します。



経済波及効果

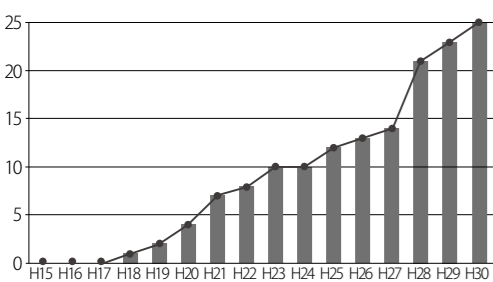
同様に、この間の立地企業の建物や設備への投資額と工場などでの生産額を合計すると、おおよそ6060億円となります。これにともなう地元企業への波及効果は151億円、さらには従業員の市内消費による波及効果は、478億円と試算され、これらの合計額は6689億円にも上ります。

10万人のセールスマン作戦

この金額は、市の30年度一般会計予算394億3253万円の約17年分に相当します。先日、新しい政府専用機として千歳基地に到着した『ボーイング777-300ER型旅客機』に換算すると、約18機分に相当します。

※経済波及効果は、立地企業から聞き取りした数値や各種統計調査などのデータを参考に、独自の方法で推計した概算の額です。

観光バス・レンタカー関連企業累計立地数の推移



最近、市内に進出が増えている業種は何だと思いませんか。キーワードは、『新千歳空港』と『観光客』です。北海道にやってくる国内外からの観光客は年々増加し、平成29年の新千歳空港の乗降客数は2271万人に達しました。観光客の増加を受け、市内ではホテルの新設、増設が進んでいます。また、空港内や観光産業での雇用が増加するなど、まちの経済は活発化しています。このような状況は、進出企業の業種にも影響し、現在、千歳では、観光バスやレンタカー関連企業の立地がとて盛んになっています。

コラム* ちとせの企業立地



10万人のシリーズ第8弾 セールスマン作戦

特集

市民が創る千歳のまち



山口市長が就任してから、市内工業団地における企業立地は100件に到達しました。この間、新たな雇用は3千人以上生まれています。市は、今年4月に目標人口9万7千人を達成しましたが、このことに企業誘致活動は大きな役割を果たしたといえるでしょう。新たな目標人口10万人を達成するため、今後も企業誘致活動が不可欠であることはいうまでもありません。《10万人のセールスマン作戦》として、これまで7回にわたり、さまざまな千歳の魅力を紹介してきましたが、第8弾では、今日に至るまでの企業立地がもたらした経済効果と企業側から見た千歳の魅力に迫ります。

《10万人のセールスマン作戦》とは…

千歳市における年間の転出・転入者数はそれぞれ5千人以上となっています。市内に居住している方はもちろん、通勤・通学している方、千歳から全国各地に転出した方を含めた《10万人》総ぐるみで千歳の魅力を売り込むことで、企業が市内に進出し、雇用機会が創出され、人口も増加します。市民の力でまちの活気や活力を生み出していくことが、《10万人のセールスマン作戦》の考え方です。



▲臨空工業団地

市内工業団地データ

[工業団地数] 11か所
 [立地企業数] 260社以上
 [従業員数] 約10,000人
 [総面積] 約1,000ha (東京ドーム212個分)
 [製造品出荷額] 2,441億円 (平成29年工業統計調査速報内4位)



千歳は、 世界と戦える風土のあるまち

千歳工業クラブ代表幹事／株式会社デンソー北海道 代表取締役社長

根橋 聖治 さん
Seiji Nehashi

千歳の魅力は、さまざまありますが、企業立地にとって一番は、「優秀な人材を確保できること」ではないでしょうか。千歳に限らず、道内出身の方は、とても郷土愛が強い印象を受けます。そのような地域性があると、人材の流出が少ないのかもしれないですね。特に千歳は、札幌から非常に近いので、優秀な人材を確保しやすい環境にあると感じています。そうした交通アクセスの良さのほかに、子育て支援が充実しているという声もよく聞きます。

個人的には、まちの要所がぎゅっと集まっただけで、コンパクトなところが好きです。そのような住みよさの魅力が、豊かな自然にふれることもできます。そのような住みよさの魅力があるからこそ、より多くの優秀な人材が集まってくるのではないかと思います。企業の発展性という観点から見れば、千歳は「世界と戦える風土のあるまち」だと感じています。千歳は、世界で発展を遂げている工業都市の特徴によく似ています。これは、企業が世界に挑む上で、とても有利になるのです。

たとえば、広大な土地があり人口密度が低いこと、四季がはっきりしていて、適度な雪が降ること。世界の工業都市に類似した生活環境の中で商品開発を行うという事は、世界の市場動向を予測する上で、実はとても重要なことです。さらに千歳には、転勤族が多いためか、外から来た人を温かく迎えられる空気感があります。多様性を受け入れるコミュニケーションの豊かさを感じます。新千歳空港をはじめ、陸海空のアクセス条件もそろっています。グローバル企業を呼び込むことが可能な風土にあると思います。

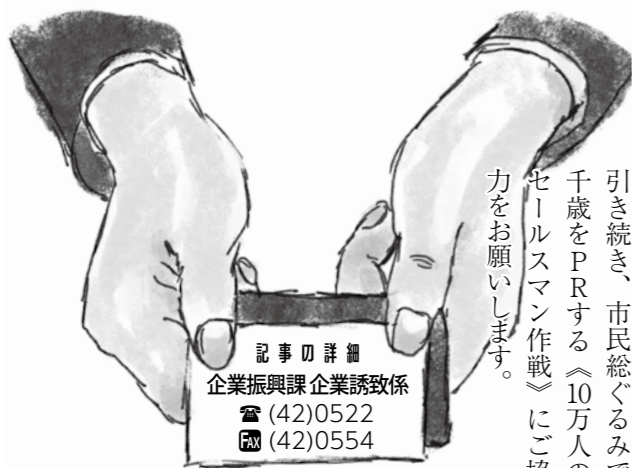
10万人のセールスマン作戦
市民が創る千歳のまち

◆◆あとがき◆◆
今回取材した企業の皆さんには、それぞれの観点から千歳の魅力を発信していただきました。

私たち市民にとっての千歳の日常には、市内に進出した企業や外からの視点に立つことで、初めて見えてくるものがあります。日ごろ忘れがちな千歳の良さを再認識することは、根橋さんが語るような世界に通じるまちの魅力の探求であり、次世代へつなげる新たな千歳の魅力創出にも、つながることだと思います。

明るい未来に向けた、さらなるまちの発展のため、引き続き、市民総ぐるみで千歳をPRする《10万人のセールスマン作戦》にご協力をお願いします。

企業も地域の一員です。ともに発展し、世界に羽ばたく千歳の土台づくりに貢献していきたいと思えます。



記事の詳細
企業振興課 企業誘致係
☎ (42)0522
FAX (42)0554

決め手はコレ!

製品需要の高まりと 流通に抜群の立地環境

当社は、鉄骨階段を製造する専門メーカーです。国内に8工場を構えていましたが、道内での製品需要の高まりを受け、事業を拡大するため、平成29年1月に《臨空工業団地》で北海道工場の操業を開始しました。

臨空工業団地は苫小牧港や高速道路のインターチェンジに近く、製品の流通に抜群の立地環境にあります。また、地盤も強固で災害発生リスクが少ないことも魅力ですね。操業開始後も、求人や従業員の保育園探しなど、困ったことがあれば、市の担当者が相談に応じてくれて、とても助かりました。

私は九州出身なので、最初は冬の寒さと雪が心配でしたが、除雪も早いですし、すぐに慣れてしまいました。

今後も、安全・安心を備えた高品質な製品を、千歳から発信していきたいと思っています。



【製造業】
(株)横森製作所

株式会社 横森製作所 北海道支店
支店長 兼 営業部長

はっとり けんいちろう
服部 謙一郎 さん

【サービス業】
レンタルバイク
新千歳空港



レンタルバイク新千歳空港 店長
みうら ちえみ
三浦 智恵美 さん

決め手はコレ!

飛行機を降りてから 2時間でツーリングができる

当店は、レンタルバイクの専門店です。平成30年4月から、《美々ワールド》に独立店舗を構え、営業を開始しました。

北海道はライダーの《聖地》です。人生で一度は、北海道を走りたいという方が多いのです。美々ワールドを選んだ理由は、何と言っても、新千歳空港から車で数分というアクセスの良さです。飛行機を降りてから、手続などを経て、わずか2時間後には、バイクに乗ってツーリングに出かけることができます。実際に当店を利用される方の9割が空港利用者です。また、新千歳空港の乗降客数の増加は、当店の利用客数の増加につながっていると実感しています。

今後は、さらに増える国際線利用者に向けて、当店の認知度を高めて、海外の顧客層を開拓していきたいですね。



新規立地企業に聞く!
YOROは、どうして千歳へ?

近年千歳へ進出した企業に、立地理由と千歳の魅力について聞きました。